





まちの話題

お茶の繁栄を願って

お茶カフェ

5月2日に中島の製茶工場前でお茶の普及のため にお茶カフェが開催されました。

お茶カフェは今回で3回目の実施になり前回から 有機農会と一緒に開催しています。今年も新茶を提 供され、また、手作りの大福などたくさんの料理を振 舞われていました。来られた方々は大変おいしいと喜 ばれていました。



献茶祭

5月2日に小一領神社で山都町茶振興会による献茶祭がとり行われました。献茶祭はその年のお茶の豊作や、全国茶品評会での好成績の祈願をしました。

最近はお茶の需要が減っており、昨年から阿蘇山 噴火による火山灰の影響もあって厳しい状況ではあ りますが、山都町の自然環境で生産されるお茶は全 国的にも評価が高いそうです。



新茶まつり

5月24日、道の駅通潤橋前で新茶まつりが開催されました。今年はハイカラ市との同時開催ということもあり通潤橋前広場では今年できた新茶の販売や茶の手もみ体験にたくさんのお店も並びとてもにぎわいました。ほかにも多彩なステージイベントなどで大変盛り上がりました。



田小野子供会30年の歩み

5月5日「こどもの日」に田小野子供会発足30周年を記念 式典が田小野コミュニティセンターで開催されました。

田小野子供会は昭和59年度に「子供会後援組織」として発足し30年を迎え、地域の子どもが少なくなっていく中、現在まで、約120名を超える子どもたちが活動をされてきました。当日、子供会から「田小野子供太鼓」が2曲披露されました。小・中学生14名の力強い演奏に地域の皆さんが真剣に聞き入っていました。子供会の卒業生を代表して当時の思い出を3名の方が発表されました。「子供会活動を紹介する新聞を作り東京へ行った思い出」や、「親になって分かった田小野のようにいつでも子どもを守ってくれる地域の存在」、「よその子もわが子も地域の子」と思いを語られました。また、地区の女性のみなさんの祝いのダンスも大いに盛り上がりました。



尚絅短大生ゼミ受け入れ

5月1日に浜町保育園で尚絅短大生を受け入れ、山都町の保育園が自然環境の中でどのようにして子どもたちに 学ばせているか研修に来られました。

今回の尚絅短大生の受け入れは初めてであり、浜町保 育園の園長先生は「カリキュラムではなく、子どもを主体と することで学力保障につながる、そのことを日々の保育の 中で大切にしていきたい。」とおっしゃっていました。

また、尚絅短大の先生は「山都町の公立保育園はすごい。最近では園庭が無い保育園があるが、子どもたちの遊びから学ぶことを大切にしている。自然環境に触れ、物体を手にすることで体験から学ぶことも大切。本能のままに遊ぶことは大事。」とおっしゃいました。



成人式大賞2015 努力賞 受賞

第15回を迎えた成人式大賞において、今年も山都町 が「成人式努力賞」を受賞しました。

成人式大賞とは、全国から創意工夫を凝らした新成人の若者たちの苦心の成果の成人式を公募し、優れた成人式の創造と普及の促進を目的として毎年開催されています。実行委員会が企画・運営した山都町成人式(1月4日開催)が、新しい手法での地域活性化にも資する有意義な成人式が創られたと評価され、全国から応募のあった98件の中から、見事努力賞を受賞しました。



実行委員メンバー 吉岡慈音さん、下田大陸さん

島木自治振興会主催の 「里山の新緑を体験しませんか!!」 ~山菜採りと、滝めぐり~

4月9日に島木自治振興会で里山の新緑体験が行われました。午前中は畑に里芋の種を植え、その後、木鷺野地区の里山保全事業を活用した竹山でタケノコ堀りと山菜採りが行われました。

タケノコを一生懸命に鍬で掘り返したり、「これは何ですか?」と目に止まる道端の草花の名称を質問されたり、参加者は自然を満喫されていました。お昼には旧中島南部小学校体育館で、自治振興会女性部が廃校施設の給食室で作った山菜弁当が振舞われました。

午後からは観音滝・うそご滝・福良滝と三箇所の滝めぐりが行われました。どの滝も素晴らしく、何といっても最後の福良滝は迫力満点でした。雨の影響もあり、水の量も多く、二手に分かれた滝が勢いよく流れる姿は圧巻でした。帰りには参加者へタケノコやお餅が配られ、「こんなにたくさんいいんですか?」と喜んで帰られました。



世代間交流 田植え体験

5月25日、馬見原東部老人会と蘇陽南小学校の児童で田植え体験が行われました。世代間交流の一環として毎年実施されています。今年も5年生13名が馬見原地区の田んぼを借りて実施しました。はじめは慣れない手つきで田植えをしていましたが、時間が経つにつれて

上手に植え終わりました 田植え後に児童からは 「手で植えるのは大変 だった。」や「早く収穫 がしたい。」といった感 想が出ました。また、古 川会長からは「最初は 不安でしたが、どんどん 上手になっていったの で安心しました。」と述 べられました。

